

2025年10月31日

組合員・利用者本位の業務運営に関する取組状況および K P I 実績値の公表について（暫定版）

- JAグループは、食と農を基軸として地域に根ざした協同組合として、助け合いの精神のもとに持続可能な農業と豊かで暮らしやすい地域社会の実現を理念として掲げています。
- 当組合では「明日を拓く…地域と共に」を基本姿勢（スローガン）とし、この理念のもと、「組合員・利用者本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、組合員・利用者の皆さまへの安定的な商品・サービスの提供や「ひと・いえ・くるま・農業の総合保障」の提供による豊かな生活づくりに貢献するための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。
- また、上記とあわせ金融庁より各金融機関に対し公表が期待される「お客様本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶうえで比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通 K P I」）も同時に公表いたします。

（注）共済事業は、当組合と全国共済農業協同組合連合会（J A 共済連）が、
共同で事業運営しております。

那須南農業協同組合

I.取組状況

1 お客さまへの最適な商品提供、共済仕組み・サービスの提供

(1) 金融商品

【原則2本文および(注)、原則3(注) 原則6本文および(注2、3、6、7) 補充原則1～5本文および(注)】

- 特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準等も踏まえたうえで、お客さまの多様なニーズにお応えし、長期安定的な資産形成・運用に資する最適な投資信託を取り扱っております。なお、当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。
- JAバンク全体では商品新規導入を行う際は、第三者評価機関からの意見を伺いながら、お客様のニーズに合った商品を取入れ、パフォーマンスが芳しくない場合は取扱いを行わない等、定期的な商品ラインアップの見直しを行っております。それにより以下のように商品数が増減いたします
- なお、組合員・利用者の皆さまの最善の利益の実現につながる取組として、2025年度以降、金融商品を組成する投資運用会社との情報連携を開始予定です。

＜投資信託の取扱い商品ラインナップ（2025年3月末時点）＞

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 (前年度末：1)	8 (前年度末：8)
株式型	4 (前年度末：4)	7 (前年度末：7)
REIT型	2 (前年度末：2)	2 (前年度末：2)
バランス型	8 (前年度末：8)	

※ 現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

＜商品選定の考え方＞

金融商品の選定にあたっては、お客様の資産形成・資産運用に貢献するため、長期・積立・分散投資の多様なニーズにお応えできるよう、農林中央金庫が外部評価機関を活用し、定性・定量面から選定した金融商品（JAバンクセレクトファンド）を採用いたします。

※商品選定の考え方：JAバンクHP
<https://www.jabank.org/sp/tameru/tousisintaku/select/>

I.取組状況

1 お客さまへの最適な商品提供、共済仕組み・サービスの提供

(2) 共済仕組み・サービス

【原則2本文および(注)、原則3(注)、
原則6本文および(注2、3)、補充原則1～5本文および(注)】

・組合員・利用者の皆さまが、病気、ケガ、火災、自然災害、交通事故、農作業等、日常生活や農業を取り巻く様々なリスクに対して、安心して備えられるよう専用携帯端末を用いて、最良の共済仕組み・サービスを提供しております。なお、当組合は、市場リスクを有する共済仕組み（例：外貨建て共済）は提供しておりません。

・総合満足度は、令和7年2月末時点で98.3%となっており高水準を維持しております。

・なお、共済事業については、全共連と共同で事業運営を実施しており、お客様の声や実際に販売した顧客情報等について相互に連携しております。

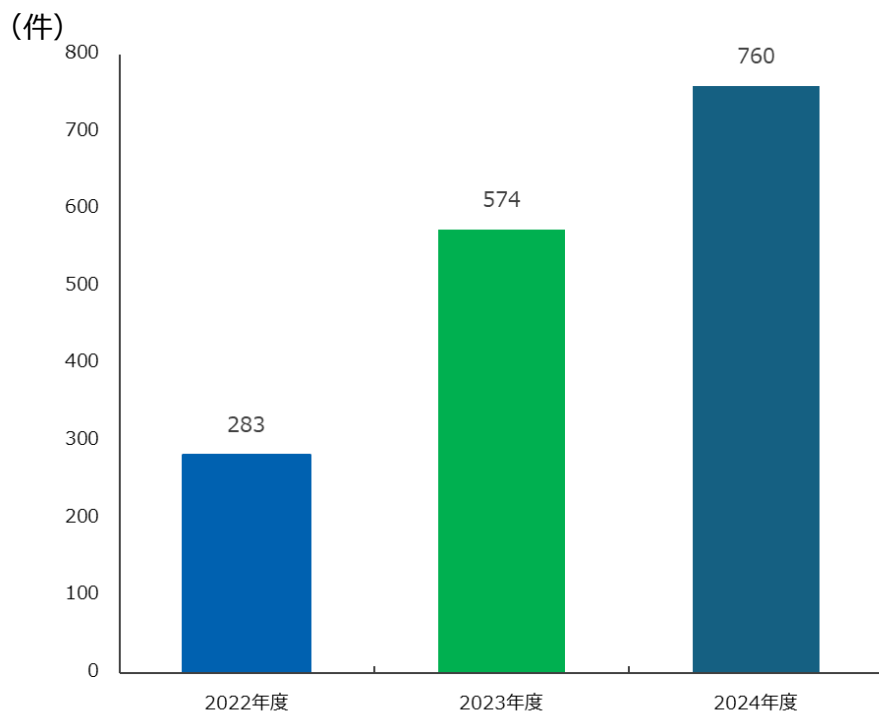
I.取組状況

2 お客さま本位のご提案と情報提供①

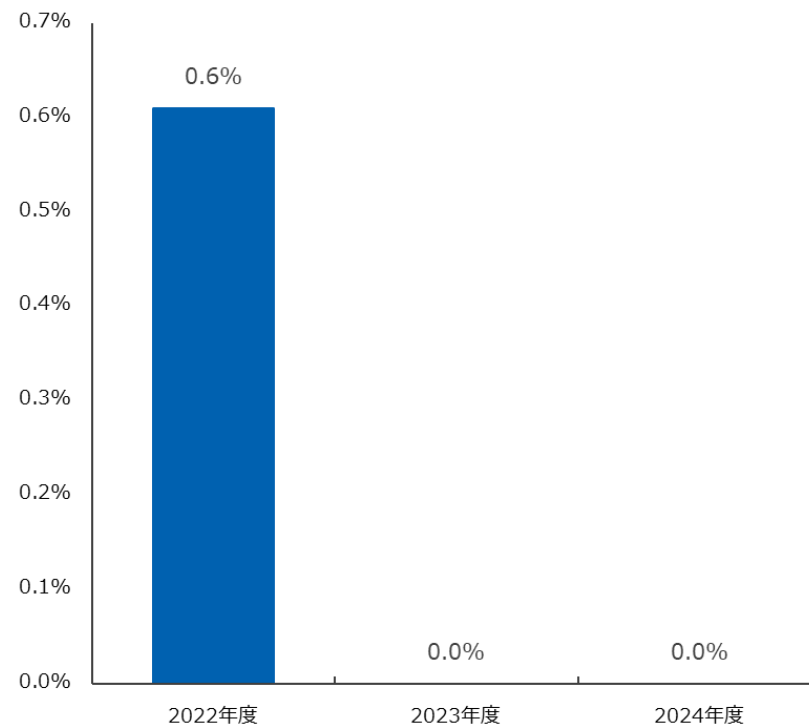
【原則 2 本文および（注）、原則 5 本文および（注 1 ～ 5）、
原則 6 本文および（注 1.、2、3、4、5）】

- お客さまに安定的な運用成果をご享受いただくために、お客さまの金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて適切な情報提供を行うとともに、分散投資・長期投資の有用性をご提案した結果、「投信つみたて」を利用される組合員等が増加し、「毎月分配型ファンド」を選択される組合員等の比率が低下いたしました。

＜投信つみたて契約件数の推移＞



＜購入額に占める毎月分配型ファンドの比率＞



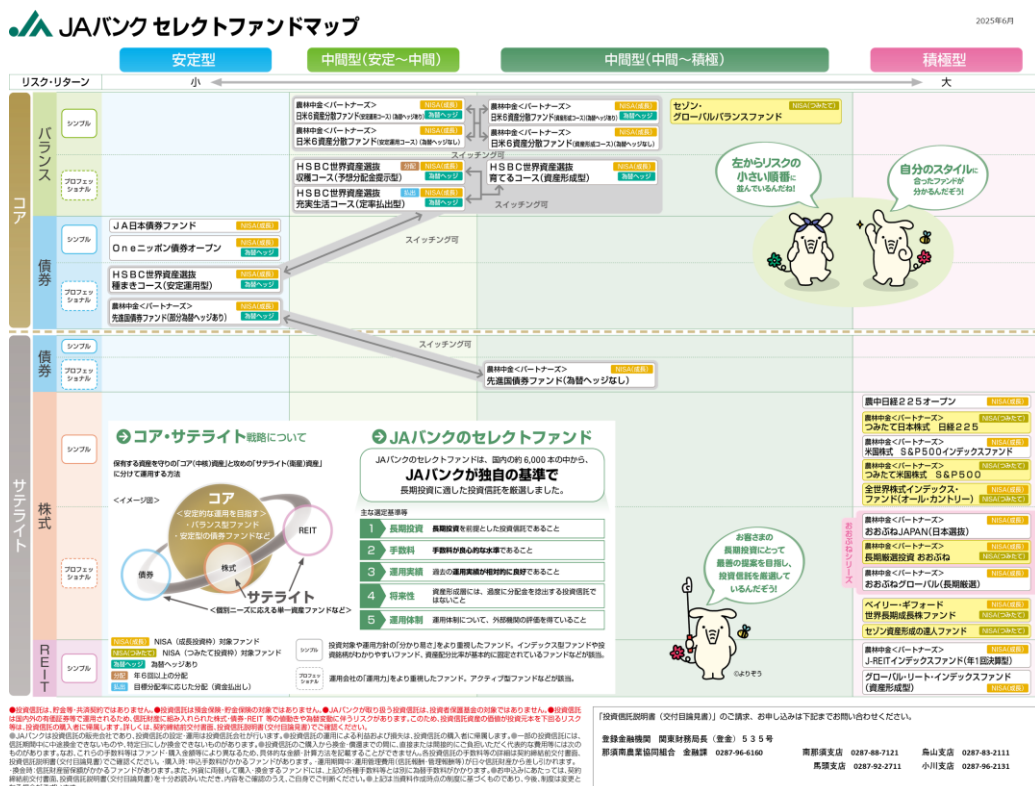
I.取組状況

2 お客さま本位のご提案と情報提供②

【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1、2、4、5）】

（1）信用の事業活動

- お客さまの皆様の投資判断に資するよう、ご提案の際には「JAバンクセレクトファンドマップや投信提案アプリ、重要情報シート等を活用のうえ、商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について分かりやすくご説明し、必要な情報を十分にご提供します。
- お客様のご負担いただく手数料について、お客様の投資判断に資するよう、丁寧かつ分かりやすい説明に努めます。



2 お客さま本位のご提案と情報提供③

【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1・2・4・5）】

（2）共済の事業活動

- ・ご提案の際には、お客さまの加入目的、収入・資産や家族構成に照らして、公的保険制度を踏まえた最適な保障・サービスをご提案しております。
- ・ご契約をいただく際には、お客さまのご意向の確認を徹底し、その契約内容を正しく理解いただけるよう、丁寧な重要事項説明（契約概要・注意喚起事項）を行っております。
- ・ご高齢のお客さまに対しては、より丁寧に分かりやすく説明するとともに、ご家族を含めて十分にご理解、ご満足いただけるよう、ご契約時にはご家族に同席いただくなど、きめ細やかな対応を行います。
- ・令和7年3月末時点で、高齢者対応にかかる親族の同席ならびに電話等による親族確認の割合は98.7%（生命・建更）となり、ご契約者さまだけでなく、ご親族の方にもご安心いただけるよう努めております。
- ・保障の加入にあたり、共済掛金の他に組合員・利用者の皆さまに手数料等をご負担いただいております。

5 利益相反の適切な管理 【原則3本文および（注）】

・お客さまへの商品選定、保障選定にかかる情報提供にあたり、金融商品の販売・推奨や共済仕組みの提案・契約等において、組合員・利用者の皆さまの利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」等を定め、本方針等に基づき適切に管理しております。

6 お客さま本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

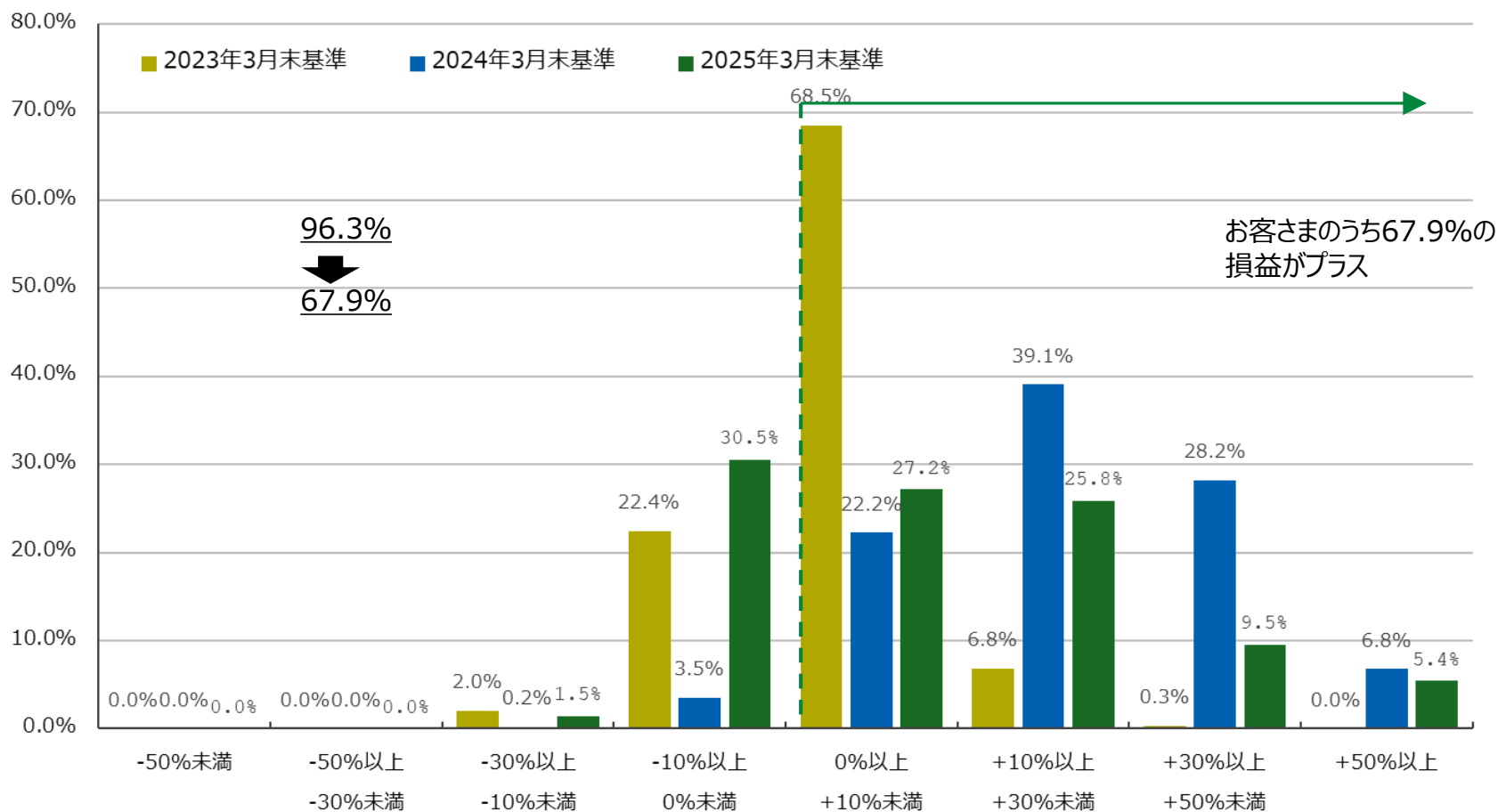
【原則2本文および（注）、原則6
（注5）原則7本文および（注）】

- 当組合は、組合員・利用者の皆さまの信頼を獲得し、満足していただける最適な金融商品・共済仕組み・サービスの提供を行うため、階層研修による指導やインストラクターによる同行訪問など、組合員・利用者本位の業務運営を実現するための態勢を構築しております。
- 当組合は、証券外務員資格取得を積極的に推奨することにより、組合員・利用者の皆さまの多様な資産運用や保障ニーズに応え、資産形成・資産運用・保障・サービスに精通した担当者を幅広く育成し、高度な専門性を有し誠実・公正な業務を行う事ができる人材育成に取り組んでおります。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

1 運用損益別顧客比率（投資信託）

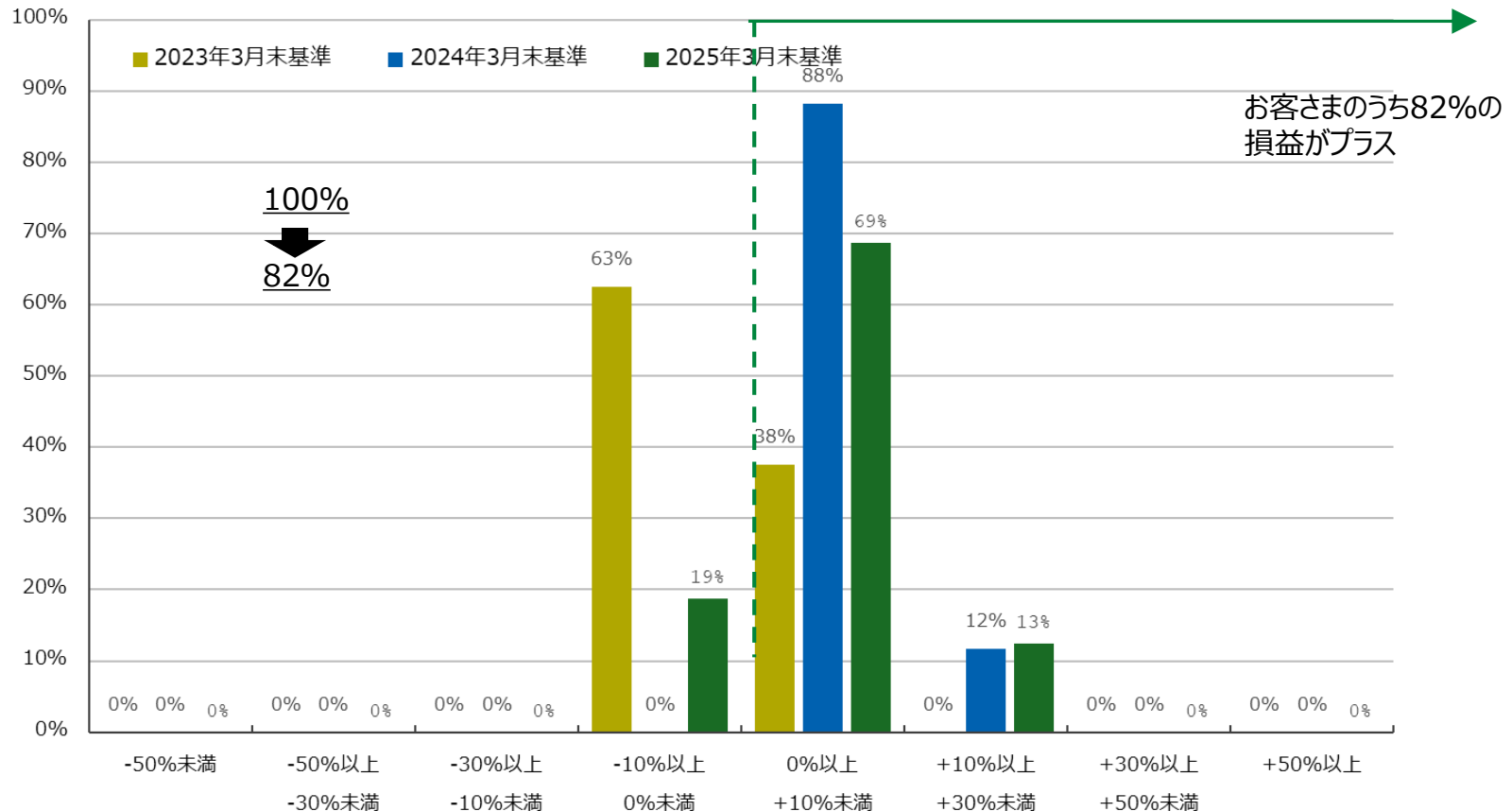
- 「運用損益別顧客比率」は、組合員・利用者の皆様へ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2025年3月末時点では全体の67.9%のお客さまの損益がプラスとなりました。



Ⅱ.比較可能な共通 K P I

1 運用損益別顧客比率（ファンドラップ）

- 2022年4月より取扱いを開始しておりますJAバンク資産運用サービス（ファンドラップ）の「運用損益別顧客比率」は、2025年3月末時点で全体の82%の組合員・利用者の損益がプラスとなりました。
- 継続的なアフターフォローにより、組合員・利用者の目標達成に向けて丁寧な説明、必要なサポートを実施しております。

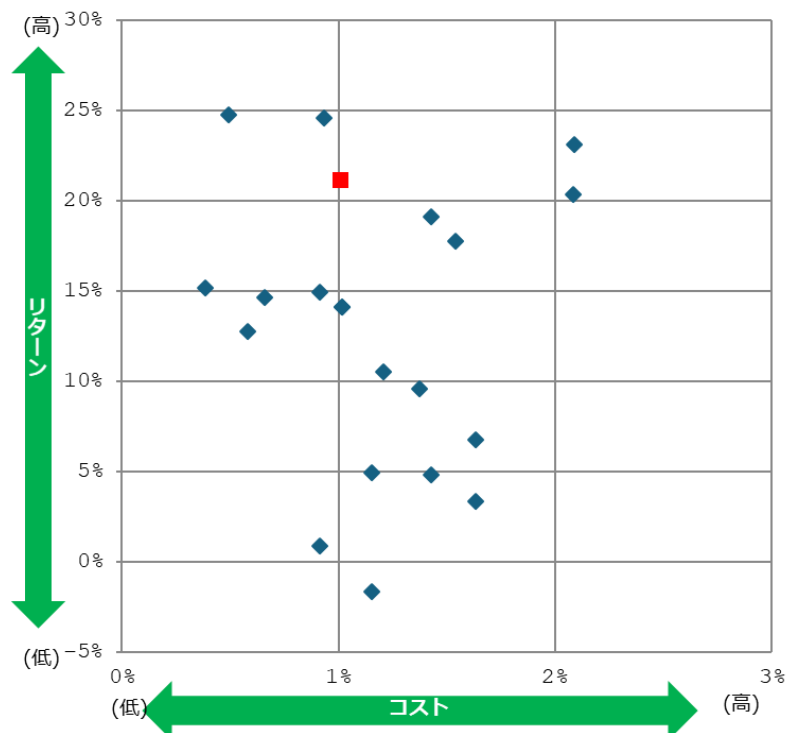


Ⅱ.比較可能な共通 K P I

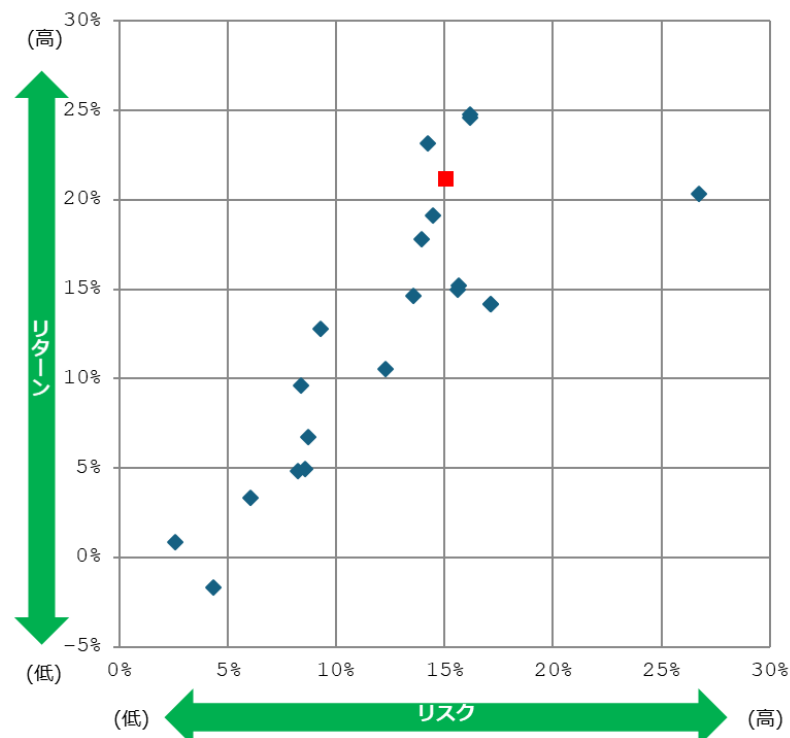
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2025年3月末）

- ・ J Aバンクでは、取扱うファンドの運用実績を組合員・利用者本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- ・ 2025年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.01%、平均リスク15.06%に対して、平均リターンは21.16%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



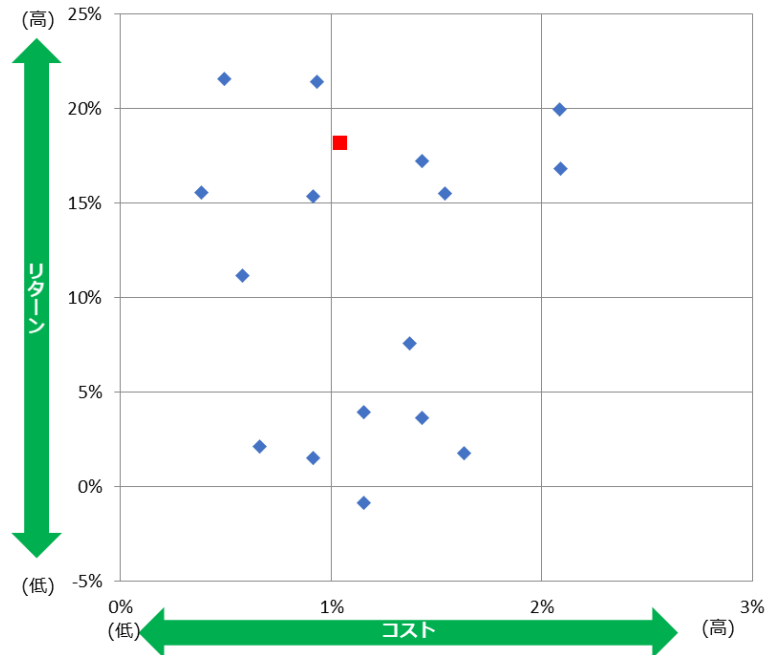
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通K P I

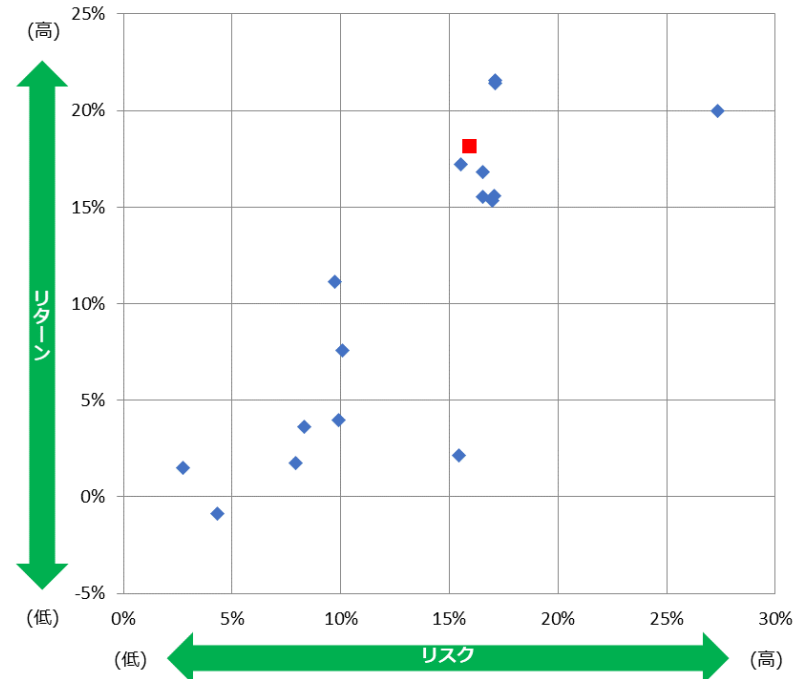
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）（2024年3月末）

- 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.04%、平均リスク15.91%に対して、平均リターンは18.17%となりました。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



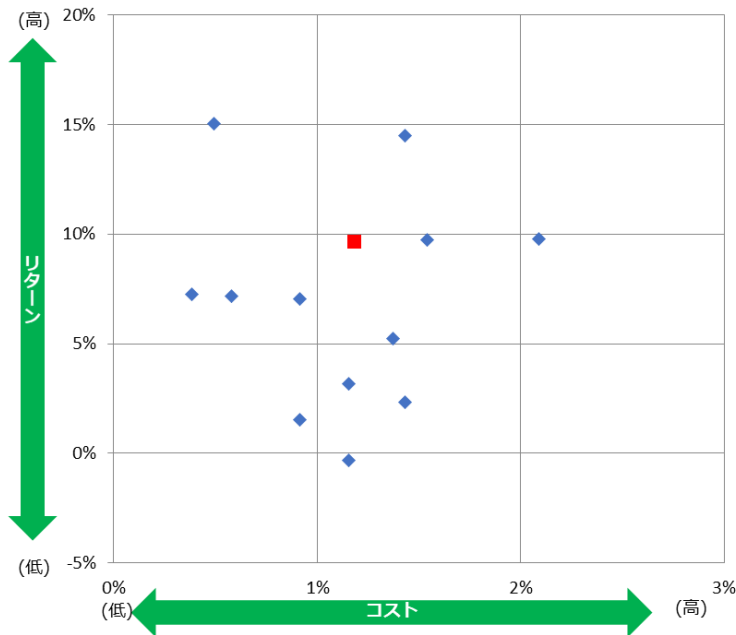
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

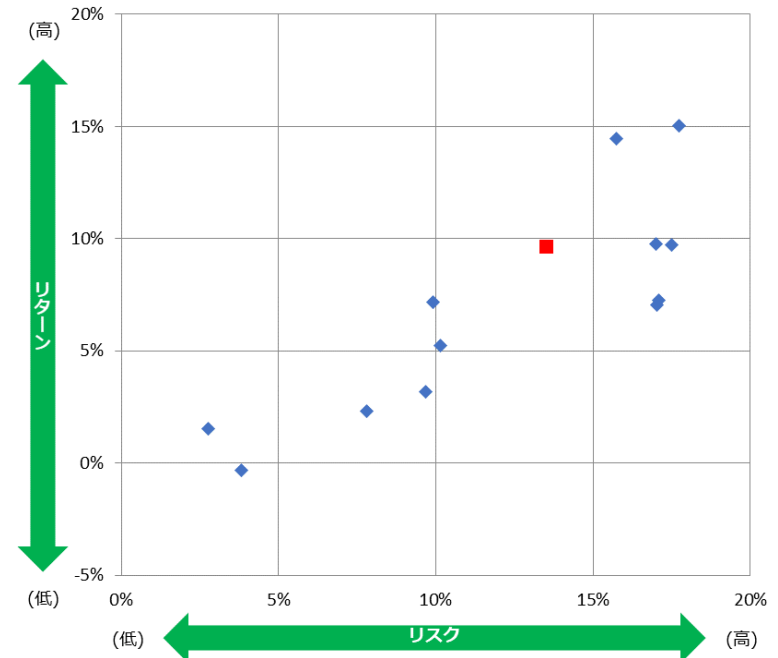
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（3/3）（2023年3月末）

- 2023年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.18%、平均リスク13.52%に対して、平均リターンは9.66%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2025年3月末）

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	24.62%	16.15%	0.94%
2	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	19.14%	14.48%	1.43%
3	つみたて米国株式 S & P 5 0 0	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	24.77%	16.16%	0.50%
4	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.93%	8.59%	1.16%
5	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	17.77%	13.93%	1.54%
6	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	14.96%	15.62%	0.91%
7	おおぶねグローバル(長期厳選)	農林中金バリューインベストメンツ(株)	14.63%	13.58%	0.66%
8	おおぶね J A P A N (日本選抜)	農林中金バリューインベストメンツ(株)	10.52%	12.27%	1.21%
9	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	12.76%	9.29%	0.58%
10	つみたて日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.19%	15.67%	0.39%
11	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-1.66%	4.34%	1.16%
12	グローバル・リート・インデックスファンド(資産形成型)世界のやどかり	大和アセットマネジメント(株)	14.15%	17.14%	1.02%
13	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント(株)	20.35%	26.74%	2.08%
14	HSBC世界資産選抜 収穫1-1(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント(株)	3.35%	6.05%	1.63%
15	D I A Mハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	4.84%	8.22%	1.43%
16	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne(株)	0.87%	2.57%	0.91%
17	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	9.60%	8.39%	1.38%
18	HSBC世界資産選抜 育てる1-1(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント(株)	6.76%	8.71%	1.63%
19	J A 海外株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	23.13%	14.24%	2.09%
20	グローバル・リート・インデックスファンド(毎月決算型)世界のやどかり	大和アセットマネジメント(株)	14.14%	17.14%	1.02%
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		21.16%	15.06%	1.01%

※ 2025年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は20本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2024年 3 月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	21.40%	17.11%	0.94%
2	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	17.22%	15.52%	1.43%
3	日米6資産分散ファンド [※] (資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	3.95%	9.89%	1.16%
4	つみたて米国株式 S & P 5 0 0	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	21.55%	17.11%	0.50%
5	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信 (株)	15.53%	16.54%	1.54%
6	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	15.34%	17.00%	0.91%
7	日米6資産分散ファンド [※] (安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	-0.86%	4.33%	1.16%
8	つみたて日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	15.57%	17.06%	0.39%
9	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信 (株)	11.15%	9.72%	0.58%
10	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント (株)	19.98%	27.37%	2.08%
11	HSBC世界資産選抜 収穫コース(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント(株)	1.75%	7.95%	1.63%
12	D I A Mハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne (株)	3.64%	8.31%	1.43%
13	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne (株)	1.52%	2.73%	0.91%
14	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント (株)	7.59%	10.06%	1.38%
15	J A 海外株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	16.82%	16.55%	2.09%
16	J - R E I Tインデックス (年1回決算型)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	2.14%	15.44%	0.66%
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		18.17%	15.91%	1.04%

※ 2024年 3 月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は16本となります。
※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2023年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	14.48%	15.74%	1.43%
2	日米6資産分散ファンド [®] (資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	3.16%	9.68%	1.16%
3	つみたてNISA米国株式 S & P 5 0 0	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	15.05%	17.74%	0.50%
4	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信 (株)	9.73%	17.50%	1.54%
5	日米6資産分散ファンド [®] (安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	-0.34%	3.81%	1.16%
6	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信 (株)	7.18%	9.92%	0.58%
7	つみたてNISA日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	7.26%	17.10%	0.39%
8	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	7.05%	17.04%	0.91%
9	DIAMハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne (株)	2.31%	7.81%	1.43%
10	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne (株)	1.52%	2.76%	0.91%
11	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント (株)	5.23%	10.14%	1.38%
12	JA海外株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	9.76%	16.99%	2.09%
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		9.66%	13.52%	1.18%

※ 2023年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は12本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。